

は日本代表団体として世界の舞臺に雄飛するを得ば
 日本海員が地位の向上は蓋し必然の道理ならんと思
 惟す然も此協力たるや他迄交友的精神の確立を本旨
 とするものなれば此團結協力に對し何等嚴格なる規
 定を求めず況んや會勢の大小を論ぜず唯だ一朝有事
 に際し共同の動作を誤まらざらんを期すのみ所謂眞
 に理想的『ジャパン、シーメンズ、ユニオン』の現出を圖る
 を以て目的とするものなれば必ず誤解なき様此點は
 首唱者として特に贅言を惜まざる所なり
 右の次第故此團體組合に對し大方有志の御賛意を得
 ば頗る幸甚此上もなく尙賛否の御回答は來る十一月
 十日迄に願度此段得貴意度御伺申上候

大正九年十月

首唱者

日本海員同盟友愛會

御中

友愛會入會申込書		原	籍	船	名	職	月日	生年	貴會の主義綱領規約承諾の上賛助 入會候也	大正 年 月 日 姓名	日本海員同盟友愛會御中
							年 月 日 生				

- 横濱市松影町一丁目廿六番地に本部があり、本部内に俱樂部を設け玉英、非、楳嶺、新聞、雜誌、香煙票等備付て會員が自田の娛樂に供します又入浴宿泊等も隨意です其他、無料職業紹介、法律顧問、實費診療等すべて會員諸君の便利を許します
- 神戸有栖生町五百七十六番邸に神戸海員支部があります又職業介紹
- 門司支部は郡合上神戸支部へ合併しました
- 名古屋市港邊地二號に名古屋海員支部があります
- 其他重要港地へは目下建設中です
- 入會の手續及會員
- 左の申込書に原籍姓名職業等記入し入會金廿圓を添へて申込下さい
- 本會々員たしらす者は本會維持資金とする一定出金五圓也を入會月より向ふ六ヶ月間に納入願ます
- 本會々員は理事の外毎月五拾錢です
- 本會は毎月機關雜誌『刃』を差上ります諸君は此雜誌へ投稿は自由です
- 會員徽章は普通製拾五錢、銀製七錢製六拾錢、時計メダル六拾錢

海員支部	丁
協同會	